

訓練指導実施状況

講座名

パソコン・革細工製作

(千葉) 支部

参加数

9

実施場所

下志津病院内作業棟

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

当支部の訓練指導の重要は、筋力患者の生きがい、対策と機能維持に努めることにあります。このため、パソコン習得の拡充により日頃家庭で施設内にはいこもって生活している患者達のコミュニケーション能力の向上による社会性の習得に努めることにしています。革細工その他作品製作は、手指の訓練による機能維持に極力努めるとともに自分が完成させた作品に対する喜びを通して生きがいと高める対策の一助としたいと存じます。

初日の指導会においては、パソコン習得を中心に進めるから作品製作に専念する人達も一部参加しました。後半の指導会では作品製作を重点にしたいと思っています。

初日も終り、患者達は概ね熱心に取り組んでいました。

訓練指導実施状況

講座名

パソコン・革細工製作

(千葉) 支部

参加数

10

実施場所

下志津病院内作業棟

事業の実施状況写真



実施を終えて (感想等)

昨日は続く2回目の指導会もパソコン指導実演に継続しました。
前日に習得した操作を忘れないよう復習しました。患者達のパソコン操作
を習いたいという意欲は高く、このことにより社会や友人との隔たりの
交流を求めており、近年増々進歩が著しい各種の情報機器類の
活用は大変関心を持っている患者が増えていると感じました。
作品製作については、筋力が弱いためスローペースであるが、あせらずに
見守るとともに、難しい個所の作業については要領を説明しるから
励ましています。

訓練指導実施状況

講座名

パソコン・革細工製作

(千葉) 支部

参加数

7

実施場所

下志津病院内作業棟

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

3回目から、革細工等の作品製作指導を重点に進めるとともに、パソコン指導にもについても継続した。

作品製作は、患者にとって大変な作業のため、結果を急がず患者の疲労がたまりすぎないように充分配慮した。手指の筋力の弱い患者のため時には困難な個所の作業については助力をおこなうに充分時間をかけて作品製作指導に心がけた。

いまだ完成作品はないが、昨年からの継続品もあるため、この指導会が終了するまでには、数点が完成するものと期待し、未来ほびを楽しみにしている。

訓練指導実施状況

講座名

パソコン・革細工製作

(千葉) 支部

参加数

7

実施場所

下志津病院内作業棟

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

今回は、革細工作品のほか、女性患者が刺しゅう製作に熱心に取り組んだ。自宅に開始した刺しゅうについてきめ細かく指導（百から進めています）。

革細工製作、パソコン操作についても適量指導を続けているが、スローペースではあるが、順調に前進していると感じられる。

訓練指導実施状況

講座名

パソコン・革細工製作

(千葉) 支部

参加数

10

実施場所

下志津病院内作業棟

事業の実施状況写真



実施を終えて (感想等)

彩色を付とすための絵の具の選別も作品の仕上りに影響する大事な作業であります。極力速着の好みと生かすように配慮したから指導しました。どんな成果か上るか期待を大きくしています。再び回を指導会の日程は終了(ますが、作品製作もかなり進みつつあると感じています。

パソコンの操作についても同様であり、今後とも生かす対策としては着目して行いたいと思います。

訓練指導実施状況

講座名

パソコン・革細工製作

(千葉) 支部

参加数

10

実施場所

下志津病院内作業棟

事業の実施状況写真



実施を終えて (感想等)

6回にわたる訓練指導会が無事に終了しました
参加者はそれぞれの作業に熱心に取り組んでくれたことと感謝し、次回は
更なる向上と成果が得られるよう工夫したいと思います
具体的な作業指導のあり方も参加者の抱く疑問に対して、今回の指
導会の状況や課題を把握分析して、より前進するよう心掛けたい
と思います。

訓練指導実施状況

革細工製作 作品

(千葉) 支部 参加数

作品例写真



作品の説明

この作品は、男性患者が製作したものであるが、大変良い出来上りに仕上がった。この作品は前年からは着手しなかった時期と要したから、当人はやはり強く熱心に取り組み、見事に完成させたものである。筋ジストロフィーと言う難病により四肢不自由にせがむ挑戦し続ける貴人の意欲に敬服した。

本人も、この作業が生きがい対策として病状にも好影響もたらし、日本財団の援助によるこの事業に大変感謝しております。

訓練指導実施状況

革細工製作 作品

(千葉) 支部

作品例写真



作品の説明

札入水戸すか、この作品も今年の指導会が開始される以前から
自作の作業にかかり、6回の指導会のなかで作品を完成させてま
した。この作品も仲の良い出来で、本人は自分の札入水戸として
使うとのことでした。

自からの努力によって出来上がった作品は記念の限り愛着が
深いと思います。

今後とも更なる取り組みを向上と期待しています。